

工業俱楽部

KAGOSHIMA INDUSTRIAL CLUB

発行／(社)鹿児島県工業俱楽部 企画・編集／広報・デザイン開発委員会 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1県産業会館内
TEL099-225-8012 FAX099-225-8020 http://www.ikic.or.jp E-mail info@ikic.or.jp

2008
会報：No.39

3

平成19年度 工業俱楽部新年大会

日時：平成20年1月17日

場所：城山観光ホテル



谷九州経済産業局長



寺尾美保氏講演

New Year convention



市橋鹿児島県副知事あいさつ



吉田鹿児島大学長



会場風景

CONTENTS

特集：工業俱楽部新年大会	1.2	産学官連携	6
ニュース：バイオクラスター	3	主な活動状況	8
活動事例紹介	4	事務局より	8
委員会名簿	5	広告	9.10

◆ 1 谷 九州経済産業局長

(1) 国の重点施策について

事業承継税制現行10%減税から80%納税猶予へ大幅拡充、農商工連携・中小企業応援のための各県ファンド資金支援などを紹介。

(2) 九州地域バイオクラスター計画について

詳細は ページ「九州バイオクラスター計画」を参照。

国の「産業クラスター計画」(第2期2006~2010年)の全国で18番目となる「九州地域バイオクラスター計画」が、機能性食品・健康食品の開発・量産化拠点の形成を目指して昨年10月にスタート。



研究開発・販路拡大・資金調達の支援、情報発信、国際展開後押しなど、総合的な施策を集中的に投下して「健康・フードアイランド九州」づくりを目指す。

この施策の円滑な推進のため、产学研官関係者が参加する「九州地域バイオクラスター推進協議会」を設置。年会費一口6万円(大学教授等個人会員は1万円)で会員を募集中。

谷 局長は、鹿児島県企業の会員加入のお願いとともに、九州の中でもポテンシャルの特に大きい鹿児島発の取組みに大きな期待を表明!

協議会事務局は、くまもとテクノ財団。詳細は

<http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/seizo/jisedai/baio/kyougikai-1.pdf>

◆ 2 寺尾美保尚古集成館学芸員

演題「天璋院篤姫の明治維新—変革期の女性の生き方—」は、薩摩から徳川幕府の第13代将軍・家定の正室になり、幕末の無血開城、明治維新に力を發揮した時の人「篤姫」の生い立ち、暮らしぶりや斎彬養女とその後の驚きの展開、江戸城での大きな影響力などに触れられ、活発で思慮深い篤姫の“しなやかな強さをもった薩摩の女性”を浮き彫りに。 1月6日から始まったNHK大河ドラマ「篤姫」の高人気が予想され、鹿児島が飛躍しそうです!!



篤姫関連情報

大河ドラマ篤姫公式サイト <http://www3.nhk.or.jp/taiga/>

■ 書籍



天璋院篤姫(上)(下)
(講談社文庫)
宮尾登美子



NHK大河ドラマ・ストーリー
篤姫
(NHK大河ドラマ・ストーリー)
宮尾 登美子
田渕 久美子



最後の大奥
天璋院篤姫と和宮
(幻冬舎新書)
鈴木由紀子



「篤姫」と島津・徳川の五百年
日本でいちばん長く成功した
二つの家の物語
(講談社文庫)
八幡 和郎
八幡 衣代

news バイオクラスター

九州地域バイオクラスター計画について

国の「産業クラスター計画」(第2期2006～2010年)の全国で18番目となる「九州地域バイオクラスター計画」が、機能性食品・健康食品の開発・量産化拠点の形成を目指して昨年9月にスタート。

研究開発・販路拡大・資金調達の支援、情報発信、国際展開後押しなど、総合的な施策を集中的に投下して「健康・フードアイランド九州」づくりを目指します。

この施策の円滑な推進のため、産学官関係者が参加する「九州地域バイオクラスター推進協議会」を設置し、会員の加入をお願いしています！ 年会費1口6万円(大学教授等個人会員は6千円)で会員を募集中です。

九州経済産業局では、九州の中でもポテンシャルの特に大きい鹿児島発の取組みに、大いに期待しています。協議会事務局は、くまもとテクノ産業財団。詳細は

<http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/seizo/jisedai/baio/kyougikai-1.pdf>

鹿児島での今後の主な取組みは、次のように考えられます。

1 方向性

本県には、機能性素材等を含む地域産業資源が、未開発のままの状態で多数存在していることが想定されることから、積極的な健康食品、機能性食品の開発を行う。

2 具体の方策

機能性食品・健康食品の開発において、その「機能性の根拠」を科学的に明らかにするために、「機能性評価システム」を構築する。

3 食品の絞り込み

開発対象としては、本県の特色ある地域資源である「さつまいも(焼酎)、茶、さとうきび(黒糖)、黒酢、ブリ・カツオ、タケノコ、バラ、味噌、たんかん、にがうり、へちま、つるむらさき・ハンダマ等黒野菜、食肉加工残渣」等の中から、重点的に開発を進める素材を絞り込む。

4 産学官連携

商品化可能性の高い素材については、企業、大学、公設研究機関で協力し、産学官一体となった開発を行う。

など。



活動事例紹介

総務企画委員会の活動紹介

総務企画委員会は工業俱楽部における全ての事業に関する素案作りを行っております。先ず、総会・正副会長会・理事会の開催準備(予算、決算やその他の議案準備と検討等)や新年大会・秋季大会の開催全般と会員拡大と組織強化の推進を担っております。そして鹿児島大学との包括連携協力協定締結に伴い委員会を産学交流企画実施組織し、その諸活動も担当しております。このように当委員会は鹿児島県工業俱楽部の「官房」という意味合いが強く、事務局の上部組織という立場で活動いたしております。

そして委員は右記の方々で構成されております。正に多士済々ではなく「少氏済々」といえましょう。



(協)ユニカラー
理事長
◎岩重 昌勝



カクイ(株)
代表取締役
岩元 正孝



京セラ(株)
鹿児島国分工場 工場長
尾上 和幸



小城製粉(株)
代表取締役
小城 年久



林建設(株)
代表取締役
林 隆秀



異業種交流委員会の活動について

異業種交流委員会では、会員相互の情報交換活性化のために「出前交流会」を実施しています。1月は、大隅地区プラザを訪問、農業法人(有)十津川農場様のびわの葉を波動水で洗浄、トルマリンで焙煎するという独自の製法を視察しました。講演では、小鹿酒造(株)岩下社長様の契約農場、直営農場と大隅半島地元産の薩摩芋を使った焼酎づくりのこだわり、組合から株式会社に組織変更された経営方針をお話頂きました。役場、商工会も含めた皆さんとの3分間スピーチで情報交換、その後、根占温泉ネッピー館にて懇親会で更に情報交換を深めました。

2月は、川薩地区プラザを訪問、(株)ガイアテック様の採石場跡地を活用した公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の候補地の視察。小城製粉(株)様の新工



ク様の採石場跡地を活用した公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の候補地の視察。小城製粉(株)様の新工

場である陽圧されたオールステンレスの山芋製粉工場と自動物流システムを導

入した機能的な倉庫を視察しました。講演では、鹿児島県工業技術センター化学環境部長 新村孝善氏による「バイオマスエネルギーの利活用について」。バイオマスの現状と課題と今後の期待について熱くお話し頂きました。懇親会では、壁一面の焼酎に囲まれた「猿屋」で県北薩地域振興局、薩摩川内市役所、川内商工会議所からも参加いただき活発な情報交換を行いました。

今後も出前交流会では、地区プラザ、プラザ、研究会を訪問し、企業視察、講演等を実施し会員間の交流、地域活性化に繋げて行きたいと思います。異業種交流の原点は、「人と人との出会い」「顔の見えるネットワークづくり」です。「このプラザの活動を知りたい。」「この会社を知りたい。」と興味のある方は是非、ご参加ください。お待ちしております。

広報・デザイン開発委員会の活動状況



(株)栄電社
代表取締役
◎満石 公一

年3回の会報誌を発行しております。誌面内容につきましては、俱楽部の存在をもっとアピールするために、問題提起を行ったり、これからの方針性やメッセージを持ったもので、会員外からも見て、読んでもらえるような内容にしたいと思いページ数も増やしました。また、ものづくり・地産地消等で活躍されている企業がありますので、次回の会報は特集を組む予定にしております。

デザインについての活動は、商品化することを目的としたデザインコンペを毎年2月(内3日間)に開催して企業等で使っていただけるP Rポスター、パッケージ、販促ツール等のデザインを一般公募した作品の中から選んで展示しており、商品の実現化に取り組むのがデザインコンペの主旨であります。工業俱楽部も主催者の一員です。

鹿大との連携協力協定に基づく 「学生支援(専門)委員会」のご紹介

平成17年10月21日の協定締結後にできた、留学生を含む学生のインターンシップ、生活・就職等の支援に関して検討するための組織。委員長は中山右尚鹿大教育・学生担当理事。

鹿大側：阿部美紀子・大坪治彦・中島あや子学長補佐、三野博正学生部長、岩下清二教務課長、内山修一学生生活課長、下田智子就職支援室長ほか。

俱楽部：濱田雄一郎人材育成委員長（濱田酒造）、満石公一広報・デザイン開発委員長（栄電社）、横山勝一（大協）、石黒聰（ソニー）、有村佳子（指宿ロイヤルホテル）、梅田正和（NEOMAX）、板山孝司（マチダ商事）、田中秀人（フラッグタナカ）、松下謙一（丸松）、丸田兼司（豊産業）、浜田邦三（事務局長）。

主な業務は、次のとおり。

- ① 鹿児島大学工業俱楽部賞…著しい研究成果をあげた大学院生(2名)が対象。卒業式において、鹿大学長から授与。
- ② 工業俱楽部インターンシップ…県主導で実施分より、少し長い期間でも実施予定。
- ③ 留学生対策…アルバイト、就職マッチング等。今後、県、鹿児島市、国際交流協会との連携も。

委員会名簿

敬称略、順不同（○委員長 ○副委員長）

総務企画委員会

○岩重昌勝（協業）ユニカラー 理事長

岩元 正孝（カクイ（株） 代表取締役） 尾上 和幸（京セラ（株）鹿児島国分工場 工場長） 小城 年久（小城製粉（株） 代表取締役）
林 隆秀（林建設（株） 代表取締役）

産学官連携委員会

○上田 享（（株）渕上ミクロ 代表取締役）

○長野 正信（坂元醸造（株） 専務取締役） 石田 修（日本澱粉工業（株） 常務取締役開発研究部長）

高橋 美博（（株）グッドコミュニケーションズ 代表取締役） 谷口 功二（（株）トヨタ車体研究所 取締役社長）

益留 福一（マトヤ技研工業（株） 代表取締役） 山下 賢治（（株）マツオ 代表取締役）

異業種交流委員会

○久永 修平（鹿児島リコー（株） 代表取締役）

○黒田 清忠（（株）ランドワークス 代表取締役）

安藤 正和（（株）朝日印刷 プリプレス部長）

片野坂 正勝（南九食品（株） 代表取締役）

斎藤 嘉朗（インフラテック（株） 専務取締役）

森田 俊彦（森田林産（株） 代表取締役）

山中 裕次（（株）ニシムラ 営業部）

広報・デザイン開発委員会

○黒瀬 廣幸（（株）トライ社 専務取締役）

板山 孝司（（有）マチダ商事 代表取締役）

田中 秀人（（有）フラッグタナカ 代表取締役）

中崎 宗治（（株）中崎電子工業 代表取締役）

野口 謙作（（株）電通九州鹿児島支社 次長）

藤崎 茂美（藤崎商事（株） 代表取締役）

松下 謙一（（株）丸松 代表取締役）

丸田 兼司（（株）豊産業機械販売（株） 代表取締役）

森重 匠世（（株）フォーエム 代表取締役）

人材育成委員会

○濱田 雄一郎（濱田酒造（株） 代表取締役）

○横山 勝一（大協（株） 代表取締役） 有村 佳子（（株）指宿ロイヤルホテル 代表取締役会長）

石黒 聰（ソニーセミコンダクタ九州（株）鹿児島テクノロジーセンター 統括部長） 梅田 正和（（株）NEOMAX鹿児島 代表取締役）

桑野 正敬（（株）九州タブチ 代表取締役）

鹿児島大学との連携

鹿大産学交流企画実施委員会担当

鹿大学生支援委員会担当

◇総務企画委員会 ◇産学官連携委員会 ◇異業種交流委員会

◇人材育成委員会 ◇広報・デザイン開発委員会

静岡との交流 (当俱楽部ホームページにも登載)

鹿大と当俱楽部主催の産学官技術交流会(’08/1/26 城山観光ホテル)で、我が国の機能性食品開発の第一人者、静岡県立大学木苗直秀副学長(食品栄養科学部食品学科教授)の基調講演あり。演題:「産学官連携と機能性食品の開発—都市エリア事業と21世紀COEプログラムからの発信—」。

また、先進的取組み事例として、南日本酪農、坂



元醸造、渦上印刷、Satsuma Green Tea、日本澱粉からの発表も好評。

1/25及び1/27には、静岡県側の大学、県庁、フーズ・サイエンスヒルズ企業関係者13名が、日本澱粉、日本有機、マトヤ技研、坂元醸造を視察訪問。

富士山静岡空港の開港は、2009(平成21)年3月。

静岡との今後の交流促進に期待!

自己紹介と抱負



鹿児島大学
産学官連携推進機構
産学官連携部門准教授
中武 貞文

皆様、初めまして。中武貞文と申します。

この2月に鹿児島大学産学官連携推進機構産学官連携部門の准教授に着任いたしました。この場をお借りして簡単ではございますが自己紹介と抱負について述べさせていただきます。

私は、九州大学先端科学技術共同研究センターリエゾン部門でのNEDOフェローシップという人材育成カリキュラムに参加したのをきっかけに産学官連携分野に携わることとなりました。

産学官連携活動を始めた当初は、企業の方と大学の研究者とをお繋ぎすることを活動の中心としておりましたが、最近は企業だけではなく、行政やNPOなどの地域社会の方々と大学とをお繋ぎする活動へと活動の幅を広げて参りました。

大学には特許や共同研究に繋がる技術の種(シーズ)だけではなく、ノウハウや人的ネットワーク等々様々な有形無形の知的資源が存在していると私は確信しております。是非、これらの知的資源を活用していただけるよう、これまでの経験や知識を総動員して、皆様と鹿児島大学とを繋ぐという重要な仕事に全力で取り組んで参ります。是非とも、ご指導とご協力とを賜りますようお願い申し上げます。

経歴等

宮崎県出身、大阪大学大学院理学研究科無機及び物理化学専攻を修了後、(財)日本気象協会にて約6年間環境調査業務に従事、退職後、九州大学先端科学技術共同研究センターNEDOフェロー、知的財産本部学術研究員、産学連携センター助手、助教を経て、2008年2月より現職。

趣味・特技

草野球、ジョギング、水泳、読書、打ち水

ベンチャープラザ鹿児島 「二水会」(年4回開催)

かごしま産業支援センターと当俱楽部が主催する「二水会」(’08/2/13鹿児島東急イン)の19年度最後のビジネスプラン発表があり、参加者約110名。

①(株)気象データシステム、②アース化研(株)、③フクヤマ食品(株)、④(株)九州自然環境研究所が登壇 P R。販路拡大、パートナー探し、資金調達などが必要な段階の方は、「二水会」のご利用を!



産学官連携の具体例

今回は、本県の中小企業向けに、ワンストップ&総合的な支援を行うことを目的に設置されている“かごしま産業支援センター”的具体的な支援について紹介します。

(財)かごしま産業支援センター提供の「研究開発事業」などの採択、成果等の取組み状況は、次ページのとおり。

なお、鹿児島大学の相談窓口

<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/rdc/soudan.html>では、
①技術上の問題を解決したい、

- ②専門家を紹介してほしい、
- ③共同研究を申し込みたい、
- ④共同研究の相手を探してほしい、
- ⑤大学で生まれた研究成果を知りたい、
- ⑥共同研究の手続き等について知りたい、
- ⑦その他について機密を守りながら対応されます。活用を!!

E-mail:rdc_staff@rdc.kagoshima-u.ac.jp
TEL:099-285-8491 FAX:099-285-8495

研究開発助成事業のご案内（財団法人かごしま産業支援センター提供）

当センターでは、県内の中小企業の皆様が行う新技術・新製品の開発や試作などに掛かる研究開発費を助成しております。研究開発費合計額の3分の2以下で300万円を限度として助成する研究開発助成事業などを実施しております。平成19年度は、13件の応募があり8件が採択になりました。平成20年度は、平成20年4月に募集する予定です。ご興味のある方は、当センターの産学官連携課までご連絡ください。

《お問い合わせ先》(財)かごしま産業支援センター産学官連携課(鹿児島大学内)

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40鹿児島大学産学官連携推進機構1F

TEL 099-214-4770 FAX 099-214-4771 E-mail : sangaku@po.kric.or.jp

平成19年度採択事業

地域技術起業化助成事業

(株)東郷 助成金500万円
(株)エルム
(株)藤田ワークス
(株)A・R・P鹿児島事業所
鹿児島大学理学部

・超小型人工衛星のキット化による宇宙ビジネスの展開



▲現在開発中の超小型人工衛星

研究開発助成事業

(株)ジーピーフーズ 助成金300万円

・凍結搾汁方式および汁液分離による甘さをひかえたさつまいも食材の開発



▲分離後のさつまいも固体物

(有)アイティー・コーポレーション 助成金300万円

・スクリーン製版用平行光露光機の開発



▲一般的な露光機

研究開発助成事業

藤崎商事(株) 助成金150万円

・鹿児島県産らっきょうを使った新商品開発



▲らっきょう

(有)みつわ蒲鉾店 助成金221万円

・トビウオ残さいを活用した魚醤油の商品開発



▲トビウオ

(有)大久保水産 助成金150万円

・養殖カンパチフィレー加工残滓を利用したコラーゲンの開発



▲試作中の密閉蒸気加圧機

産学共同研究推進事業

(有)十津川農場 助成金300万円

・ねじめびわ茶を原料とした機能性食品の開発



▲ねじめびわ茶の成分が凝縮された錠剤
(既存の製品)



▲ねじめびわ茶
(既存の製品)

かごしまバイオ資源活用支援事業

(株)栄電社 助成金259万円

・嫌気性菌群使用の登山者用トイレ環境配慮型衛生管理設備の開発



▲現在の屋久島の登山者用トイレ



▲担ぎ下ろしの際に使用されている用具

事業化研究会支援事業

木竹炭利用研究会 助成金各20万円

・木竹炭を利用した製品の公募型研究開発事業の立ち上げを目指す

うなぎ魚醤油事業化研究会

・うなぎの頭部を利用した調味料の商品化を目指す

桑食品の機能性開発研究会

・桑葉の機能性の研究と、粉末加工原料など新たな製品開発を目指す

離床予測システム開発研究会

・離床予測可能な福祉用ベッドの開発を目指す

主な活動状況

委員会

委員会名	月 日	内 容	場 所
異業種交流委員会	11月2日 ～3日	みやざきテクノフェア視察 ① テクノフェア視察見学 ② 宮崎県工業会・テクノフェア実行委員会との意見交換	宮崎県工業技術センター
	11月13日	大隅半島地区プラザ出前交流会 ① 「十津川農場視察」 ② 講演 小鹿酒造㈱ 岩下健一郎社長 ③ 大隅半島地区プラザの皆様との意見交換	十津川農場 根占町商工会
	11月27日	大隅半島地区プラザ出前交流会 ① 「十津川農場視察」 ② 講演 小鹿酒造㈱ 岩下健一郎社長 ③ 大隅半島地区プラザの皆様との意見交換	ソーホー かごしま 6階会議室A
	2月18日	川薩地区プラザ出前交流会 ① 薩摩川内市「管理型処分場候補地」視察 ② 「小城製粉㈱ 新工場視察」 ③ 出前交流会 ア 講演「バイオマスのエネルギーへの利活用について」 講師 鹿児島県工業技術センター 化学・環境部長 新村孝善氏 イ 川薩地区プラザ・地元関係者等との情報交換	ガイアテック 碎石場 小城製粉㈱

部 会

委員会名	月 日	内 容	場 所
情報ネットワーク部会	11月26日	企業訪問 事業所内設備見学 パシフィック グレーンセンター㈱ 南日本支店	鹿児島市南栄
福祉部会	12月6日	講演「在宅療養支援診療所の24時間・365日の現状と課題」 講師 中野 一司氏（医療法人ナカノ会 ナカノ在宅医療クリニック 理事長兼院長）	ソフトプラザ かごしま
食産業部会	11月19日	演題「今後の青果の生産・流通状況について」 講師 (有)まるたか青果 代表取締役社長 緒方純一氏	ソーホー かごしま 6階会議室C
	12月18日	演題「さつまいもを中心とした地域糖質資源の利用」 講師 鹿児島大学農学部教授 菅沼俊彦氏	自治会館 会議室501号
	20年 1月23日	演題「産業副産物の養殖飼料への応用」 講師 鹿児島大学水産学部教授 越塙俊介氏	ネイチャーリング・ プロジェクト 4階会議室
	2月25日	講演「茶ボリュームノールを活用しよう」 講師 鹿児島大学農学部准教授 橋本文雄氏	ソーホー かごしま 6階会議室A

プラザ

委員会名	月 日	内 容	場 所
八日会	11月 7日 12月 11日	会員の近況報告	
84プラザ	12月13日 20年 2月7日	会員の近況報告	
さつまプラザ・ プラザくらじま	11月19日 12月18日 20年 1月23日 2月25日	情報交換	
プラザ いもづる	11月16日	① 会員の近況報告など ② 意見交換	薩摩食堂 「飲食万葉」
	12月14日	鹿児島大学産学官連携推進機構産学官連携部門 セミナー「新規有機農法の開発と実用化」	鹿児島大学
	2月8日	演題「情報セキュリティの現状と対策について」 講師 鹿児島県警察本部サイバー犯罪対策室担当監	ソフトプラザ かごしま1F 会議室

地区 プラザ

委員会名	月 日	内 容	場 所
南薩地区 プラザ	12月15日	らっこうプロジェクトの新商品開発・販路拡大研究 グループによる提案書完成報告	南さつま市 スタジオ21
川薩地区 プラザ	12月10日	企業訪問 小城製粉㈱ (工場見学)	小城製粉
	20年 2月18日	川薩地区プラザ出前交流会 ① 薩摩川内市「管理型処分場候補地」視察 ② 「小城製粉㈱ 新工場視察」 ③ 出前交流会 ア 講演「バイオマスのエネルギーへの利活用について」 講師 鹿児島県工業技術センター 化学・環境部長 新村孝善氏 イ 川薩地区プラザ・地元関係者等との情報交換	ガイアテック 碎石場 小城製粉㈱
出水地区 プラザ	20年 2月26日	①演題「水耕栽培について」 講師 鹿児島大学理学部 名誉教授 植原道氏 ②情報交換 各社の状況	鶴の町商工会 (旧野田町 商工会館)
	11月13日	大隅半島地区プラザ出前交流会 ① 「十津川農場視察」 ② 講演 小鹿酒造㈱ 岩下健一郎社長 ③ 大隅半島地区プラザの皆様との意見交換	十津川農場 根占町商工会



事務局より

- 今後の予定 ● 工業俱楽部理事会 平成20年4月25日(金) レクストン鹿児島
● 工業俱楽部総会 平成20年5月26日(月) ジャングルパーク

□ 中小企業人材確保推進事業への取組みについて

当俱楽部では、県、雇用・能力開発機構の支援を得て、平成20年度から3年間、雇用の安定、人材の確保等に関する事業を実施する予定。

この事業により魅力ある職場環境づくり、教育訓練の充実、優秀な人材の確保、従業員のレベルアップなどが期待されます。補助率2/3。人件費の一部・会場料・講師謝金・旅費・各調査費・企業要覧の作成等に使えます。

具体的な取組み内容としては

- ①調査事業:雇用管理の実態調査、構成事業主の意識調査、職場環境実態調査等
- ②安定的雇用確保事業(労働条件等の雇用環境及び募集・採用に係る諸問題の改善を図る事業)
：工業俱楽部案内(パンフレット)・企業要覧作成等
- ③職場定着事業:職場環境の改善、教育訓練の充実、セミナー、従業員表彰等
- ④モデル事業普及活動事業:事業所見学、雇用管理担当者のレベルアップセミナー等



個性派まくら

商品企画・開発・縫製から製品仕上まで行う枕メーカー

<http://www.k-marumatsu.co.jp>

当社オリジナル枕

シンプルな枕から多種多様な機能枕まで商品企画開発製造を行っています。

他社オリジナル枕の企画製造

他社のオリジナル枕企画製造を行っています。

小ロットからのOEM生産

他社メーカーではできない小ロットからのOEM生産が可能です。

当社商品一例

- ・洗えるそば枕
- ・ねがえり枕
- ・炭精枕
- ・トルマリン原石枕
- ・リラックスピロー
- ・足枕
- ・etc



株式会社 丸松

<http://www.k-marumatsu.co.jp>

本社工場
〒892-0875 鹿児島県鹿児島市川上町630番地
TEL 099-243-4800 / FAX 099-243-3300
MAIL marumatu@k-marumatsu.co.jp

吉田工場
〒891-1304 鹿児島県鹿児島郡吉田町本名百戸2020

マーク…粉(原材料)をお菓子も扱う大手メーカーで、小城製粉の新CIと、
昔ながらの基本を軸とし、新しいものも積極的に取り入れて商品にする…このような二
本の食文化に対する小城製粉の取組みの姿勢をマークに込めました。頭文字の「K」と組
み合わせて、親しみやすさ、明確さ、人と人と
の結びつきも表現しています。

マーケット…粉(原材料)をお菓子も扱う大変ユニークな
会社小城製粉の繁栄は「小城勇」の多大なる
功労の賜物です。その感謝と敬意を表して、
現役時代の勤勉な姿を小城製粉の帰属
意識としてかたどりました。手に持つ稻穂は、
粉(原材料)のものを大切にする精神を、未来
受け継ごとする気持ちの象徴です。

K(CI)…「時世に合った商品を提供する」をモットーに、
昔ながらの基本を軸とし、新しいものも積
極的に取り入れて商品にする…このような二
本の食文化に対する小城製粉の取組みの姿
勢をマークに込めました。頭文字の「K」と組
み合わせて、親しみやすさ、明確さ、人と人と
の結びつきも表現しています。

歩んでいきます。

小城製粉の新しいCI & マークと、
新たな時代に向け新たな顔で
歩んでいきます。



NEWマーク



NEW CI



KOJOSEIFUN

小城製粉株式会社

本社 〒895-0041 鹿児島県薩摩川内市隈之城町1892
TEL:0996-22-4161 FAX:0996-20-3973
E-mail:kojos@mocha.ocn.ne.jp
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~kojos/>

広告の出稿にご協力を賜り、ありがとうございました。

おかげさまで、

リコーはカラーレーザープリンター<ビジネスユーザー部門>、白黒レーザープリンター<ビジネスユーザー部門>とともに
顧客満足度ランキング第1位を獲得しました。



カラーレーザープリンター<ビジネスユーザー>

2年連続

顧客満足度
No.1

おかげさまでリコーは、CS(顧客満足度)に関する調査・コンサルティングの国際的な専門機関である株式会社J.D.パワー・アジア・パシフィックの2007年日本プリンター顧客満足度調査の結果、「商品」「販売対応」「保守サービス」の総合評価によりカラーレーザープリンター<ビジネスユーザー部門>で顧客満足度ランクインで第1位となりました。

RICOH 人と環境に優しい
鹿児島リコー株式会社

IPSIO SP C220 A4

はじめます。
あなたのオフィスとカラーレーザーの
ちょっといい関係。



鹿児島市松原町7番6号
TEL(099)225-1000
<http://www.kagoshima.ricoh.co.jp>

最新の特殊印刷技術 ■アルミ蒸着紙印刷 ■Gフルート印刷 ■PPシート印刷 ■疑似エンボス印刷

■レンチキュラー印刷 レンチキュラー印刷技術 [特許出願中]特願2007-196715

社団法人鹿児島市商店街連盟発行



鹿児島市共通商品券
Kagoshima City Common Product Coupon
「萬葉」商品券
有効期間／平成21年2月28日
見本 1,000
鹿児島市商店街連盟
チエ~ジ!

鹿児島観光コンベンション協会発行



鹿児島の「観光絵はがき」として、鹿児島観光コンベンションや山形屋、ドルフィンポート、JR鹿児島中央駅総合観光案内所、維新ふるさと館で1枚1組280円(ばら売り1枚30円)で販売をしています。



2008年3月より販売される
「鹿児島市共通商品券」

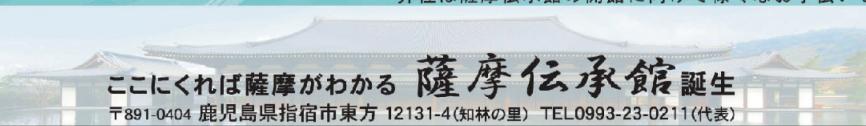


(鹿児島観光コンベンション協会「二写面絵はがき」)

Co-operation association
印刷の **ユニカラ-**

本社：〒891-1231 鹿児島市小山田町7276-3
Tel (099)238-5525 Fax (099)238-5534
URL <http://www.unicolor.jp> E-mail: info@unicolor.jp

弊社は薩摩伝承館の開館に向けて様々なお手伝いをさせて頂きました。



ここにすれば薩摩がわかる 薩摩伝承館誕生
〒891-0404 鹿児島県指宿市東方 12131-4(知林の里) TEL0993-23-0211(代表)

広告の出稿にご協力を賜り、ありがとうございました。